

## 1. 前回のおさらい

第3回審議会

14:55～17:00

### 【審議内容】 1. 料金の見直しに関する基本事項について

①今後、4年毎に料金の見直しを行う。次回改定は令和9年度

### 2. 水道料金と料金算定の仕組みについて

①水道事業の特色

②経営の基本原則

③料金決定に掛かる主要基準

### 3. 料金改定の検討手順について

①総括原価の算定

②総括原価の配賦

③料金体系（用途別・口径別）

④配賦原価の集計

### 4. 算定要領に基づく新料金体系表について

### 5. 統合簡易水道管路施設更新の方向性について

①本市の水道事業管路状況

②更新実施方針

### 6. 経営目標について

①経営目標の設定及び考え方

### 7. 水道事業経営の主な数値に係る料金改定率シミュレーションについて

①経営目標値ごとの料金改定率シミュレーション

### 【協議結果】 1. 料金改定はR5を基準に4年毎の見直しを行う

2. 統合簡易水道事業の管路更新費用については、年57,400千円とする

3. 料金改定における経営目標として、当期純利益の黒字化、累積欠損金の解消、内部留保資金4億円の確保

4. 料金改定率は13%から17%を基準に決定する

5. 料金体系（用途別・口径別）について、料金表を参考に決定する

### 【本日、審議・決定していただきたい事項】

1. 料金改定率の決定

2. 料金体系の決定

3. 基本料金・従量料金の配賦割合及び口径別の配賦割合の決定

4. 段階別・逦増制の決定